

令和7年度

県・市町村職員 対象

研修だより

土木材料（コンクリート）



みて、ふれて、考える
確かな人材育成の支援



公益
財団
法人

福岡県建設技術情報センター

Fukuoka Construction Technology Information Center

▶▶ 年間予定表

※ 研修の日程は変更となる場合があります。
詳しくは、センターホームページをご参照ください。

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
4月															発注者CAD (初級)① (武蔵)	発注者CAD (初級)② (武蔵)	発注者CAD (中級)① (武蔵)					土木の基礎		橋梁点検 (初任者)								
5月								土木施工管理					(初任者) 積算			(豪雨編)				災害復旧 実務			橋梁補修に関する 発注者実務				YOU点検	公共測量	(実習)① 公共測量	(実習)② 公共測量		
6月						コンクリート 工部(基礎)	土木材料				コンクリート (実習+現場見学)	土木材料 コンクリート	ドローイング基礎 (学科)					ドローイング基礎 (実地)①			ドローイング基礎 (実地)②				システム① 積算	システム② 積算	システム③ 積算					
7月										発注者CAD (初級)③ (武蔵)					発注者CAD (中級)② (武蔵)	発注者CAD (中級)③ (武蔵)	3次元の活用 発注者 (武蔵)	構造物設計 (道路排水構造物)					用地 (建築物転移償還)	構造物設計 (擁壁編)					(上部構造編)	道路維持・ 交通安全		
8月						道路計画 (文差点・舗装 設計編)															上下水道 (下水道)				i・con							
9月		土質調査 ・解析							のり面 (落石対策・崖すべり 対策編)	河川 (計画編)															公園緑地						住民との 合意形成	
10月		河川環境 (流域治水 ・環境編)						土木材料 アスファルト 工部(基礎+実習)																								
11月																																
12月																																

◆ 行政研修（県及び市町村職員対象）

	初級（通年）	専門（通年）	専門（隔年）
	IT（通年）	R7【新規】	

◆ 行政研修（市町村職員対象）

	初級（通年）	専門（通年）
	市町村橋梁メンテナンス技術講習（共同開催道路維持課、道路協会）	

▶▶ 年次計画概要

【市町村職員対象】

《令和7年度版》

コース	開催頻度	研修名	対象者	研修目的	回数	予定日
初級	毎年	土木の基礎 （はじめての土木行政）	はじめて土木に携わる職員	基本的な土木用語の解説をはじめとした土木の基礎知識を演習を交えて習得する。	1	4/22
専門	毎年	You点検システム	橋梁の維持管理業務に携わる職員	市町村向け道路橋維持管理システム（You点検システム）について、システムの操作及び橋梁直営点検の基礎知識を実習を交えて習得する。	1	5/27
		積算システム	土木積算に携わる職員	積算（設計書）システムについて、円滑にシステムを操作するための基礎知識を習得する。	3	6/25 6/26 6/27
		市町村橋梁メンテナンス技術講習 第1回 橋梁補修工事の動向と積算	橋梁の維持管理業務に携わる職員	橋梁補修工事について最近の動向や積算（設計書）の知識を習得する。	1	10月中旬
		第2回 現地で学ぶ 橋梁補修工事	橋梁の維持管理業務に携わる職員	コンクリート橋の補修方法を学び実習することで補修に必要な知識と技能を習得する。	1	11月中旬

【県・市町村職員対象】

コース	開催 頻度	研 修 名	対 象 者	研 修 目 的	回数	予 定 日
I T	毎 年	C A D (初級)	基本的なC A Dの技術を習得したい 職員	C A D操作に関する基礎的な知識を習得す る。	3	4/15 4/16 7/10
		C A D (中級)	日常業務に活用できるC A Dの技術を 習得したい職員	C A D操作の一通りの知識を習得し、業務で 困らない操作ができるようにする。	3	4/17 7/15 7/16
		3次元データの活用/i-Con /CIM	3 D C A Dに関する基礎的な知識を 学びたい職員	3次元データ／C I Mの操作及び活用に関す る知識を習得する。	1	7/17
初 級	毎 年	土木施工管理	土木工事を担当する経験年数5年程 度までの職員	一般的な土木工事の施工管理に必要な基 礎知識を習得する。	1	5/8
		積算手計算 (初任者)	初めて土木業務（積算業務）を経験 する職員	積算（設計書）の構成と歩掛表の見方等の解 説とあわせて、演習を行うことにより積算の 基礎知識を習得する。	1	5/13-14
		公共測量 (実習)	土木工事を担当する経験年数3年程 度までの職員	測量の基礎知識と実習により、工事現場の標 高や座標を確認する技術を習得する。	2	(学科) 5/28 (実習) 5/29・30
専 門	毎 年	ドローン基礎	ドローン操縦について基本的な知識 や技能を習得したい職員	ドローン業務に活用するための基本的な知識 や技能を習得する。	2	(学科) 6/13 (実地) 6/18・20
		橋梁点検 (初任者実習)	橋梁の維持管理業務に初めて携わる 職員及び基礎を学びたい職員	橋梁の維持管理業務に必要な基礎及び点検等 についての知識を実習を交えて習得する。	1	4/24-25
		災害復旧実務	災害復旧業務を学びたい職員	災害復旧の申請書類作成や査定までの一連の手続 きについて、模擬査定を通じた実践的な演習を行 い国庫負担法における災害復旧事業の実務的な知 識を習得する。	1	5/20-21
		橋梁補修に関する 発注者業務	橋梁の維持管理業務に携わる職員	橋梁補修に関して発注者として必要な基礎知 識を習得する。	1	5/23
		土木材料 (コンクリート1部)	コンクリートの品質に関する基礎知 識を学びたい職員	土木材料として広く使用されているコンク リートの基本的な知識を学び、品質管理をす る上で必要となる知識を習得する。	1	6/6
		土木材料 (コンクリート2部) <実習+工場見学>	コンクリートの実務に関する基礎知 識を学びたい職員	コンクリートの配合設計、試験等を体験実習す ること、品質を判断する知識を習得する。また、 生産・出荷の実態を見ることでコンクリートの品 質に関する基礎知識を習得する。	1	6/11-12
		構造物設計 (道路排水構造物編)	構造物設計（道路排水構造物）を学 びたい職員	道路土工（土工要綱・カルバート工指針）の 考え方や基準の解説により、その知識を演習 を交えて習得する。	1	7/18
		道路維持・交通安全	道路の維持管理業務を学びたい職員	道路分野で必要な維持管理・修繕・瑕疵リス ク及び交通安全対策に関する知識を習得す る。	1	7/31
		i-Construction (ICT活用工事)	i-Construction（ICT活用工事）に 関する基礎的な知識を学びたい職員	i-Construction（ICT活用工事）に関する工 事の紹介や機器の実演を見ることで基礎的な 知識を習得する。	1	8/26
		土質調査・解析 (基礎および演習)	土質に関する基礎知識、応用知識を 学びたい職員	土質・地質調査に関する基礎から応用までの 知識を演習を交えて習得する。	1	9/2-3
		★新規 インフラメンテDX	インフラメンテナンスにおけるデジ タル技術の知識、活用事例を学びたい 職員	デジタル技術を活用した診断・評価・予測に よる先進的インフラメンテナンスに関する知 識、事例を学ぶ。	1	9/12 (PM)
		公園緑地	公園緑地事業を学びたい職員	公園緑地事業に必要な維持・管理及びグリー ンインフラ等に関する基礎知識を習得する。	1	9/25
		住民との合意形成の 図り方	地元説明会やワークショップに向け た、プレゼンテーションを学びたい 職員	ワークショップや地元説明会の留意点等につ いて、模擬地元説明会を通じた実践的な演習 を行い理解を深める。	1	9/30
		土木材料 (アスファルト1部)	アスファルトの品質に関する基礎知 識を学びたい職員	アスファルトの配合設計、試験等を体験実習 することでアスファルト混合物の品質を判断 する知識を習得する。	1	10/8-9
		土木材料 (アスファルト2部) <工場見学>	アスファルトの品質に関する基礎知 識を学びたい職員	多くの土木工事で使用されるアスファルト合材 について、生産・出荷の実態を見ることでアス ファルトの品質に関する基礎知識を習得する。	1	10/15

【県・市町村職員対象】

コース	開催頻度	研修名		対象者	研修目的	回数	予定日	開催年度	
								R7	R8
専門	隔年	防災	豪雨の対応編	行政が知っておくべき防災（豪雨の対応）の基礎知識を学びたい職員	激甚化する豪雨のメカニズム及び自治体で行っている対策の紹介を行い、豪雨災害に備えての基礎知識を習得する。	1	5/16	○	-
			地震の対応編	行政が知っておくべき防災（地震の対応）の基礎知識を学びたい職員	地震のメカニズムを学び、大規模地震の災害に備えて基礎知識を習得する。	1	-	-	○
		土木 工事 業務	管理・検査編	土木工事における安全管理、検査について学びたい職員	建設業法についての概要と土木工事における安全管理、完成図書の作成、検査の留意点についての理解を深める。	1	6/24	○	-
			契約編	土木工事における契約について学びたい職員	建設業法についての概要と土木工事における入札及び契約手続きの留意点についての理解を深める。	1	-	-	○
		用地	建物移転補償編	用地業務の建物移転補償に関する知識を学びたい職員	用地取得に必要な建物移転補償に関する知識を習得する。	1	7/23-24	○	-
			土地評価編	用地業務の土地評価に関する知識を学びたい職員	用地取得に必要な土地評価及び事業損失に関する知識を習得する。	1	-	-	○
		構造 物 設計	擁壁編	構造物設計（擁壁）を学びたい職員	道路土工（擁壁工指針）の考え方や基準の解説により、その知識を演習を交えて習得する。	1	7/25	○	-
			仮設構造物編	構造物設計（仮設構造物）を学びたい職員	道路土工（仮設構造物工指針）の考え方や基準の解説により、その知識を演習を交えて習得する。	1	-	-	○
		橋梁 計画	上部構造編	橋梁（上部工）設計を学びたい職員	道路橋示方書（コンクリート橋編、鋼橋編）の考え方や基準の解説により、その知識を演習を交えて習得する。	1	7/29	○	-
			下部構造編	橋梁（下部工）設計を学びたい職員	道路橋示方書（下部構造編）の考え方や基準の解説により、その知識を演習を交えて習得する。	1	-	-	○
		道路 計画	交差点・舗装設計編	道路計画（交差点設計及び舗装設計）を基礎から学び、道路構造令の知識を深めたい職員	道路構造令の考え方や交差点設計及び舗装設計に関する基準の解説により、その知識を演習を交えて習得する。	1	8/6-7	○	-
			線形設計編	道路計画（線形設計）を基礎から学び、道路構造令の知識を深めたい職員	道路構造令（道路構造の一般的な技術的基準）の考え方や基準の解説により、その知識を演習を交えて習得する。	1	-	-	○
		上下 水道	下水道編	下水道事業について学びたい職員	下水道事業の維持管理と設計に関する知識を演習を交えて習得する。	1	8/21-22	○	-
			上水道編	上水道事業について学びたい職員	上水道事業の維持管理と設計に関する知識を演習を交えて習得する。	1	-	-	○
		のり 面	落石対策・地すべり対策編	のり面設計（落石対策及び地すべり対策工）を学びたい職員	道路土工（のり面工指針）の落石対策、地すべり対策の考え方や基準の解説により、その知識を習得する。	1	9/9	○	-
			のり面保護編	のり面設計（のり面保護工）を学びたい職員	道路土工（のり面工指針）ののり面保護工に関する考え方や基準の解説により、その知識を習得する。	1	-	-	○
		河川	計画編	河川の設計計画について学びたい職員	河川行政の現状と河川計画の基本となる流下能力の計算方法を演習を交えて学習する。	1	9/11	○	-
			維持管理編	河川の維持管理について学びたい職員	河川管理の瑕疵、リスク及び河川構造物の老朽化等、維持管理に関する基礎知識を習得する。	1	-	-	○
		河川 環境	流域治水・環境編	河川の流域治水・環境について学びたい職員	流域内のあらゆる関係者で協働して水害を軽減する「流域治水」及び環境に配慮した河川維持やグリーンインフラを含めた「環境」等の取組について理解を深める。	1	10/2	○	-
			多自然川づくり（体験）編	多自然川づくりの基礎を学びたい職員	福岡県内の河川環境や川づくりに関する知識を体験実習を交えて習得する。	1	-	-	○



令和7年度 研修のご案内



インフラ分野のDX



インフラ分野のDXを推進し、建設・維持・管理が効率的に行われる社会を目指しましょう！

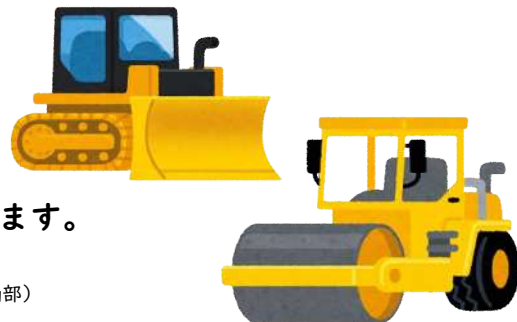
研修日：8月26日（火）

i-Construction（ICT活用工事）

i-Constructionに関する基礎的な知識を習得します。



- ・インフラ分野のDXの推進（九州地方整備局企画部）
- ・福岡県の取り組み（福岡県県土整備部県土整備企画課）
- ・福岡県内での施工事例（（株）帝研（田川県土整備事務所管内））
- ・ICT技術（3Dレーザースキャナー）の紹介と実演（（株）水上洋行・福井コンピュータ（株））



研修日：9月12日（金）

インフラメンテDX

デジタル技術を活用した診断・評価・予測による
先進的インフラメンテナンスに関する知識、事例を学ぶ。

- ・インフラメンテナンス分野のDX
概要、動向、点検支援技術の紹介
- ・実機の実演・体験
レーザー打音検査装置
VRを使った橋梁点検学習



インフラの維持管理、更新については大きな課題となっており、様々な方法や技術が検討されています。特にインフラメンテナンスにおけるデジタル技術活用は今後必須のものとなっていきます。現在の維持管理技術の状況から新たな技術の紹介まで、体験を含めた研修となります。



リニューアル



公共測量（実習）

2日間（学科/1日 実習/1日）

【学科】 5月28日（水）

・UAV測量 ・公共測量

【実習】 5月29日（木）/ 5月30日（金）

- ・基準点測量
- ・水準測量
- ・水準計算演習
- ・測設演習、実習

（（一社）福岡県測量設計コンサルタンツ協会）



土木材料（コンクリート）

「基礎」と「実習+工場見学」を期間を空けて実施します。

【基礎】 6月6日（金）

- ・コンクリートの概要
- ・コンクリートの品質
- ・高炉セメント

【実習+工場見学】 6月11日（水）～12日（木）

1日目

- ・コンクリートの材料
- ・コンクリートの配合
- ・試験練り

2日目

・麻生田川コンクリート工業株式会社
（福岡県田川市大字弓削田2803番地2）



土木技術者向け専門研修



当センターでは

- ① 土木の基礎的な知識
- ② 専門性の高い知識
- ③ 土木行政に関する知識
- ④ 土木に関するITの知識

の向上を図るための研修を実施しております。



専門（隔年）研修

※詳細は年次計画概要をご覧ください。

令和7年度 実施研修をご紹介します ♪

前回の研修風景を掲載しております。

研修日：5月16日（金）

防災（豪雨の対応編）

激甚化、頻発化する豪雨災害に備えて、河川編・砂防編の防災対策を学び、災害時避難に関する情報の提供や共有について講義、演習を行います。

【講義内容】

- ・防災気象情報の利活用について
(福岡管区気象台)
- ・九州地整の防災対応について
(九州地方整備局)
- ・防災対策【河川編】
(福岡県県土整備部河川管理課)
- ・防災対策【砂防編】
- ・避難判断訓練演習
(福岡県県土整備部砂防課)



研修日：6月24日（火）

土木工事における業務（管理・検査編）

担い手3法の概要及び建設リサイクル法等の法令や建設業法の概要、県土整備部企画課検査員による工事の安全管理や完成検査の留意点などの講義を行います。

【講義内容】

- ・担い手3法
- ・建設リサイクル法・建設副産物対策
(福岡県県土整備部県土整備企画課)
- ・建設業法の概要
(福岡県建築都市部建築指導課)
- ・安全管理
- ・工事完成図書作成上の留意点
- ・工事検査の視点
(福岡県県土整備部県土整備企画課)



研修日：7月23日（水）～24日（木）

用地（建物移転補償編）

用地事務の概要や用地取得にあたり必要となる「建物移転補償」の調査・算定に関する知識を習得します。

【講義内容】

- ・用地事務の概要
(九地整 用地部用地補償課)
- ・建物移転工法
- ・建物の移転工法
- ・建物移転補償
- ・工作物の調査算定
- ・通常生ずる損失（通損）その他の補償について
(（一社）日本補償コンサルタント協会)



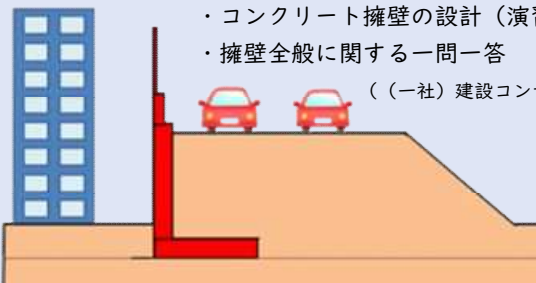
研修日：7月25日（金）

構造物設計（擁壁編）

『道路土工ー擁壁工指針』の解説を行い、演習を交えて擁壁の構築に関する知識や技術の十分な理解を図ることを目的としています。

【講義内容】

- ・擁壁の概要と基本方針
- ・計画・調査
- ・設計に関する一般事項
- ・コンクリート擁壁の設計（演習＆解説）
- ・擁壁全般に関する一問一答
(（一社）建設コンサルタンツ協会)



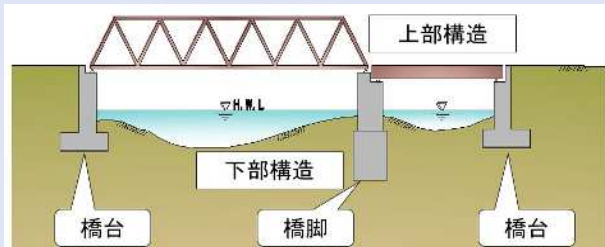
研修日：7月29日（火）

橋梁計画（上部構造編）

橋梁の基礎知識から橋種を選定する予備設計および上部工の設計における考え方や基準について、演習を交えて分かりやすく解説し知識を習得することを目的としています。

【講義内容】

- ・橋梁設計概論・橋梁計画・設計条件・上部工設計
- ・仮設計画（（一社）建設コンサルタンツ協会）



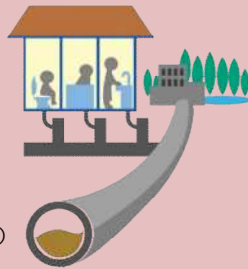
研修日：8月21日（木）～22日（金）

上下水道（下水道編）

下水道基本計画や下水道管路設計の解説を行うとともに、下水道管路の維持管理（アセットマネジメント）等に関する講義を行います。

【講義内容】

- ・下水道事業について（福岡県建築都市部下水道課）
- ・下水道管路の設計
- ・下水道管路に関する最近の話題（（一社）建設コンサルタンツ協会）
- ・管渠施設の維持管理（北九州市上下水道局下水道部下水道保全課）
- ・下水道管メンテナンス紹介（ドローンを用いた（NTT 西日本））



研修日：8月6日（水）～7日（木）

道路計画（交差点・舗装設計編）

道路の計画設計における交差点計画と道路舗装の設計を行う際に必要な考え方や基準について分かりやすく解説し、基礎知識を習得することを目的とします。交差点計画においては、交通管理者との交差点協議資料作成方法やチェックポイントについても解説します。

【講義内容】

- ・交差点設計の概要
- ・交差点処理計画
- ・交差点計画図作成
- ・交差点計画チェックポイント
- ・交差点計画に関する最近の話題
- ・CBRと舗装の設計（演習と解説）（（一社）建設コンサルタンツ協会）



研修日：9月9日（火）

のり面（落石対策・地すべり対策編）

『道路土工一切土・斜面安定工指針』のうち、落石対策工・地すべり対策工に関する考え方や基準について分かりやすく解説し、知識や技術を理解することを目的としています。

また、落石対策工の演習を行うことで、更に知識を深めることができます。

【講義内容】

- ・地質概論
- ・のり面・斜面对策工の基本的な考え方
- ・落石対策の設計と施工
- ・落石対策演習
- ・地すべり対策の設計と施工（（一社）建設コンサルタンツ協会）



研修日：9月11日（木）

河川（計画編）

河川行政の現状と、治水計画の基本となる流量計画・河道計画の計算方法等、演習を交えた講義を行います。

【講義内容】

- ・河川行政の現状と河川計画（福岡県県土整備部河川整備課）
- ・治水計画（流量・河道）（（一社）建設コンサルタンツ協会）



業務に必要な知識・技術を身につけましょう！



研修日：10月2日（木）

河川環境（流域治水・環境編）

近年頻発する豪雨災害に備え、河川の流域治水・環境についての講義を行います。併せて、河川工事を行う際の注意点について及び、柳川市役所のクリークでの洪水前先行排水の事例紹介を行います。

【講義内容】

- ・河川行政の現状と河川計画
- ・多自然川づくりの事例紹介（福岡県県土整備部河川整備課）
- ・地域の川に学ぶこと（ふくおかの川と水の会）
- ・河川工事を行う際の注意点について（（一財）九州環境管理協会）
- ・クリークでの洪水前先行排水の事例紹介（柳川市役所）
- ・緑の流域治水、グリーンインフラ（熊本県立大学 特別教授 島谷幸宏）





中研修室



大研修室

「研修」についての情報は

ホームページ <http://fcti.jp/>



・JR篠栗駅から徒歩15分 ・福岡ICから車で5分

(公財) 福岡県建設技術情報センター

〒811-2416

福岡県糟屋郡篠栗町田中3丁目10番20号

試験研究課 調査研修係

TEL : 092-947-2643

E-mail : kensyu@fcti.jp